

租税教室

平成29年11月21日（火）税理士の塩谷和樹様を講師にお招きし、税について学ぶ「租税教室」を開きました。

対象は3年生で、社会生活を営む上で税がどのように関わっているのかを理解し、納税の意義について学びました。



講師の塩谷先生



ければ、火事の際もお金を支払わなければ火

最初に税の意義や種類についてレクチャーを受けました。

次に、ある地域で橋を建てる必要があり、その建設費用を住民からの税金で集めるにはどうするかという課題についてグループ討議を行いました。所得がみな同じ場合は世帯数で割って同じ金額を徴収すればよいけれど、所得が異なる場合は、... ???



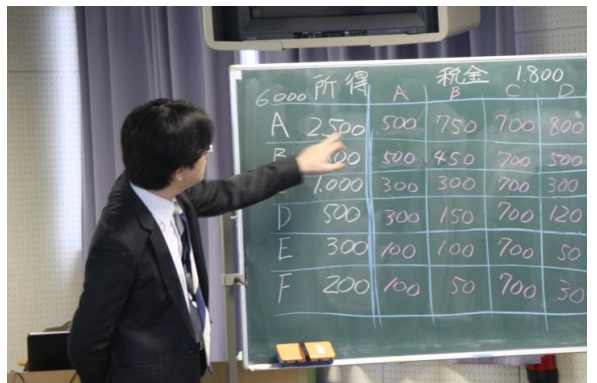
さあ、みんなで考えよう！



ちゃんと考えてね



各グループから発表



結果はみんなバラバラでした。

何をもちて公平と言えるのかについては考え方次第で、答えは一つではないということを知りました。平等に税金を集めるって難しいことなんですね。

最後に県や国に納められた税金がどのように使われているのかについて学びました。みんなが税について正しい知識を持ち、納税の義務を果たすことと税金の使われ方についてしっかりとチェックすることは社会人として必要なことだと感じました。